|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 政治・経済・一般 | 中小企業関係 |  | 県内の政治・経済・一般 | 中央会及び関係団体 |
| ≪　12　月　≫ | ≪　12　月　≫ |  | ≪　12　月　≫ | ≪　12　月　≫ |
| 1　新型コロナウイルス　3回目のワクチン接種を開始、対象は医療従事者 |  |  | 2　県　新型コロナ感染対策で独自運用しているガイドラインを改定、これまで4段階だった警戒レベルを5段階に改めたと発表 |  |
|  |  |  | 3　県　新型コロナウイルスワクチンの3回目の接種を開始、対象は2回目接種完了から8カ月以上経過した医療従事者 | 3　組合コンサルタント事業  （東群馬金属工業(協)）  (於：太田市「組合事務所」)  ・　PR動画作成研修Bコース(第3回)  　　(於：前橋市「中小企業会館」) |
|  |  |  |  | 7　組合等機能強化・価値向上プロジェクト支援事業  (群馬県コンクリートブロック事業(協)）  (於：前橋市「組合事務所」）  ・　組合等機能強化・価値向上プロジェクト支援事業  (群馬県クリーニング(生同)）  (於：前橋市「組合事務所」） |
|  |  |  |  | 8　外国人技能実習制度適正化講習会  (於：前橋市「ホテル1-2-3前橋マーキュリー」) |
|  | 9　全国中央会　政策懇談会にて第73回中小企業団体全国大会決議等を要望 |  | 9　関東財務局　10～12月期の法人企業景気予測調査結果を発表、群馬県の全規模・全産業の景況判断BSIは前期(7～9月期は▲3.1)からプラスに転じて5.5 |  |
| 13　日銀　12月の短観を発表、全規模・全産業の業況判断DIがプラス2と、新型コロナウイルス感染拡大後初のプラス圏に浮上 |  |  | 13　日銀　12月の短観を発表、群馬県の業況判断DIは、全産業で前回9月調査より3ポイント改善し▲5、2期ぶりの改善  ・　日銀前橋支店　12月の群馬県金融経済概況を発表、県内の景気判断は「基調としては持ち直しているものの、新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあり、一部業種では供給制約の影響も見られる」と前回から据え置く |  |
|  |  |  |  | 15　群馬県中小企業団体青年協議会  45周年記念式典・記念パーティー  (於：高崎市「ホテルメトロポリタン高崎」)  ･　11月分情報連絡員だより  「売上高は増加するも先行きを不安視」 |
|  |  |  | 16　県　観光支援事業「愛郷ぐんまプロジェクト」実施期間を1月31日まで延長、栃木・埼玉・長野・新潟の4県の県民も割引対象に加えると発表 | 16　連携組織等活性化支援事業  ((協)群馬県木造住宅研究会)  (於：前橋市「組合員事務所」) |
| 20　国会　新型コロナウイルス対策を盛り込む2021年度補正予算が成立、一般会計の追加歳出の総額は補正予算として過去最大の35兆9,895億円で、21年度当初予算と合わせると142.5兆円  ・　政府　新型コロナのワクチン接種を証明するスマートフォンアプリの運用を開始 |  |  |  | 17　PR動画作成研修Bコース(第4回)  　　(於：前橋市「中小企業会館」) |
| 21　政府　12月の月例経済報告を発表、国内景気の総括判断を「持ち直しの動きが見られる」とし1年5ヵ月ぶりに上方修正 |  |  |  |  |
|  |  |  |  | 22　外国人技能実習制度適正化事業  (アライアンス事業(協)他組合員1社)  (於：高崎市「組合事務所」他) |
| 24　政府　22年度予算案を閣議決定、一般会計の総額は107兆5,964億円で過去最大  ・　政府　米製薬大手メルクが開発した新型コロナの飲み薬「モルヌピラビル」の使用を承認 |  |  |  |  |
|  | 27　全国中央会　11月の中小企業月次景況調査を発表、DI値(前年同月比)は全指標中9指標が改善 |  |  |  |
| 30　東京証券取引所　日経平均株価の終値は年末の株価としては32年ぶりの高値となる2万8,791円71銭 |  |  |  |  |